

2023年3月期 第2四半期決算短信〔日本基準〕（連結）

2022年11月8日

上場取引所 東

上場会社名 大末建設株式会社

コード番号 1814 URL <https://www.daisue.co.jp/>

代表者 (役職名) 代表取締役社長 (氏名) 村尾 和則

問合せ先責任者 (役職名) 総務部長 (氏名) 岩田 泰実

TEL 06-6121-7121

四半期報告書提出予定日 2022年11月8日

配当支払開始予定日 2022年12月1日

四半期決算補足説明資料作成の有無 : 有

四半期決算説明会開催の有無 : 有

(百万円未満切捨て)

1. 2023年3月期第2四半期の連結業績（2022年4月1日～2022年9月30日）

(1) 連結経営成績（累計）

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する 四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2023年3月期第2四半期	38,818	18.7	931	△17.1	957	△15.1	674	△12.6
2022年3月期第2四半期	32,713	19.8	1,124	13.2	1,128	12.2	772	△3.8

(注) 包括利益 2023年3月期第2四半期 731百万円 (△14.1%) 2022年3月期第2四半期 851百万円 (2.7%)

	1株当たり四半期純利益	潜在株式調整後1株当たり四半期 純利益
	円 銭	円 銭
2023年3月期第2四半期	64.56	—
2022年3月期第2四半期	73.68	—

(2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率
	百万円	百万円	%
2023年3月期第2四半期	49,672	20,938	42.2
2022年3月期	48,662	20,629	42.4

(参考) 自己資本 2023年3月期第2四半期 20,938百万円 2022年3月期 20,629百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
2022年3月期	—	20.00	—	40.00	60.00
2023年3月期	—	30.00	—	—	—
2023年3月期（予想）	—	—	—	30.00	60.00

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無：無

3. 2023年3月期の連結業績予想（2022年4月1日～2023年3月31日）

(%表示は、対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属 する当期純利益		1株当たり 当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	70,900	1.8	1,500	△44.6	1,540	△43.2	1,020	△43.8	97.57

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無：無

※ 注記事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動（連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動）：無

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用：無

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更：無
- ② ①以外の会計方針の変更：無
- ③ 会計上の見積りの変更：無
- ④ 修正再表示：無

(4) 発行済株式数（普通株式）

① 期末発行済株式数（自己株式を含む）	2023年3月期2Q	10,614,225株	2022年3月期	10,614,225株
② 期末自己株式数	2023年3月期2Q	134,195株	2022年3月期	132,019株
③ 期中平均株式数（四半期累計）	2023年3月期2Q	10,453,685株	2022年3月期2Q	10,486,770株

※ 四半期決算短信は公認会計士又は監査法人の四半期レビューの対象外です。

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、その達成を当社として約束する趣旨のものではありません。また、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。業績予想の前提となる条件及び業績予想のご利用にあたっての注意事項等については、添付資料P. 2「1. 当四半期決算に関する定性的情報（3）連結業績予想などの将来予測情報に関する説明」をご覧ください。

（決算補足説明資料の入手方法）

決算補足説明資料は、TDnetで同日開示するとともに、当社ウェブサイトに掲載いたします。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	2
(1) 経営成績に関する説明	2
(2) 財政状態に関する説明	2
(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明	2
2. 四半期連結財務諸表及び主な注記	3
(1) 四半期連結貸借対照表	3
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書	5
四半期連結損益計算書	
第2四半期連結累計期間	5
四半期連結包括利益計算書	
第2四半期連結累計期間	6
(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項	7
(継続企業の前提に関する注記)	7
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)	7
(重要な後発事象)	7
3. 補足情報	8
(1) 個別受注実績	8
(2) 個別受注予想	8

1. 当四半期決算に関する定性的情報

(1) 経営成績に関する説明

当第2四半期連結累計期間におけるわが国経済は、新型コロナウイルス感染症の影響やウクライナ情勢の長期化を起因とした物価上昇や円安の進行などの影響により、依然として先行き不透明な状態が続いております。

当建設業界においては、インフレの加速による建設資材の高騰や品薄などに伴い、引き続き厳しい環境が続いております。

このような情勢のなか、当社グループは、中期経営計画「Challenges for the future」(2020年度～2024年度)の目標達成を目指して営業活動を展開した結果、当社グループの当第2四半期連結累計期間の業績は、受注高は59,814百万円(前年同期比89.5%増)、売上高は38,818百万円(前年同期比18.7%増)、繰越工事高は91,269百万円(前年度末比30.6%増)となりました。利益面につきましては、営業利益は931百万円(前年同期比17.1%減)、経常利益は957百万円(前年同期比15.1%減)、親会社株主に帰属する四半期純利益は674百万円(前年同期比12.6%減)となりました。

(2) 財政状態に関する説明

当第2四半期連結会計期間末の総資産は、「受取手形、完成工事未収入金及び契約資産」が増加したことなどにより、前連結会計年度末比1,010百万円増の49,672百万円となりました。

負債合計は、「電子記録債務」が増加したことなどにより、前連結会計年度末比701百万円増の28,733百万円となりました。

純資産合計は、親会社株主に帰属する四半期純利益674百万円を計上したことなどにより、前連結会計年度末比309百万円増の20,938百万円となりました。

(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

通期の業績予想につきましては、2022年10月25日に公表したとおりであり、変更はありません。

2. 四半期連結財務諸表及び主な注記

(1) 四半期連結貸借対照表

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (2022年3月31日)	当第2四半期連結会計期間 (2022年9月30日)
資産の部		
流動資産		
現金預金	7,520	4,948
受取手形、完成工事未収入金及び契約資産	29,304	36,620
電子記録債権	4,589	778
販売用不動産	506	506
未成工事支出金	970	790
その他	294	510
貸倒引当金	△9	△3
流動資産合計	43,176	44,151
固定資産		
有形固定資産		
土地	952	952
その他(純額)	708	681
有形固定資産合計	1,661	1,634
無形固定資産	134	150
投資その他の資産		
投資有価証券	1,836	1,916
その他	1,853	1,819
貸倒引当金	△0	△0
投資その他の資産合計	3,689	3,736
固定資産合計	5,485	5,521
資産合計	48,662	49,672
負債の部		
流動負債		
工事未払金	9,186	9,347
電子記録債務	11,144	11,812
短期借入金	100	100
1年内返済予定の長期借入金	176	131
未払法人税等	660	309
未成工事受入金	1,853	2,297
完成工事補償引当金	689	890
賞与引当金	285	303
工事損失引当金	332	87
その他	1,364	1,240
流動負債合計	25,792	26,521
固定負債		
長期借入金	102	41
退職給付に係る負債	2,115	2,125
その他	21	45
固定負債合計	2,240	2,212
負債合計	28,032	28,733

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (2022年3月31日)	当第2四半期連結会計期間 (2022年9月30日)
純資産の部		
株主資本		
資本金	4,324	4,324
資本剰余金	4	35
利益剰余金	15,995	16,250
自己株式	△108	△142
株主資本合計	20,215	20,468
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	464	519
退職給付に係る調整累計額	△51	△49
その他の包括利益累計額合計	413	470
純資産合計	20,629	20,938
負債純資産合計	48,662	49,672

(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書
 (四半期連結損益計算書)
 (第2四半期連結累計期間)

(単位：百万円)

	前第2四半期連結累計期間 (自 2021年4月1日 至 2021年9月30日)	当第2四半期連結累計期間 (自 2022年4月1日 至 2022年9月30日)
売上高		
完成工事高	32,290	38,422
不動産事業等売上高	422	395
売上高合計	32,713	38,818
売上原価		
完成工事原価	29,626	35,852
不動産事業等売上原価	313	298
売上原価合計	29,940	36,150
売上総利益		
完成工事総利益	2,663	2,570
不動産事業等総利益	108	96
売上総利益合計	2,772	2,667
販売費及び一般管理費	1,648	1,735
営業利益	1,124	931
営業外収益		
受取利息	4	3
受取配当金	22	38
その他	4	2
営業外収益合計	30	44
営業外費用		
支払利息	2	1
支払手数料	21	15
その他	3	1
営業外費用合計	26	18
経常利益	1,128	957
税金等調整前四半期純利益	1,128	957
法人税、住民税及び事業税	483	235
法人税等調整額	△128	47
法人税等合計	355	282
四半期純利益	772	674
非支配株主に帰属する四半期純利益	—	—
親会社株主に帰属する四半期純利益	772	674

(四半期連結包括利益計算書)
(第2四半期連結累計期間)

(単位：百万円)

	前第2四半期連結累計期間 (自 2021年4月1日 至 2021年9月30日)	当第2四半期連結累計期間 (自 2022年4月1日 至 2022年9月30日)
四半期純利益	772	674
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	75	54
退職給付に係る調整額	3	1
その他の包括利益合計	79	56
四半期包括利益	851	731
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	851	731
非支配株主に係る四半期包括利益	—	—

(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

該当事項はありません。

(重要な後発事象)

該当事項はありません。

3. 補足情報

(1) 個別受注実績

	受注高	
2023年3月期第2四半期累計期間	58,612 百万円	86.5 %
2022年3月期第2四半期累計期間	31,429	14.3

(注) %表示は、前年同四半期比増減率

(参考) 受注実績内訳

(単位：百万円)

区 分		前第2四半期累計期間 (自 2021年4月1日 至 2021年9月30日)	当第2四半期累計期間 (自 2022年4月1日 至 2022年9月30日)	比較増減	増減率	
建設事業	建築	官公庁	5 (0.0 %)	0 (0.0 %)	△5	△98.1 %
		民間	31,423 (100.0)	58,612 (100.0)	27,188	86.5
		計	31,429 (100.0)	58,612 (100.0)	27,182	86.5
	土木	官公庁	- (-)	- (-)	-	-
		民間	- (-)	- (-)	-	-
		計	- (-)	- (-)	-	-
	合計	官公庁	5 (0.0)	0 (0.0)	△5	△98.1
		民間	31,423 (100.0)	58,612 (100.0)	27,188	86.5
		計	31,429 (100.0)	58,612 (100.0)	27,182	86.5

(注) () 内の%表示は、構成比率

(2) 個別受注予想

	受注高	
2023年3月期予想	74,500 百万円	4.8 %
2022年3月期実績	71,095	14.5

(注) %表示は、前年同期比増減率

[個別受注実績及び個別受注予想に関する定性的情報等]

当第2四半期累計期間の個別受注実績につきましては、前年同四半期比86.5%増の58,612百万円となりました。通期の個別受注予想は、前会計年度比4.8%増の74,500百万円を見込んでおります。